

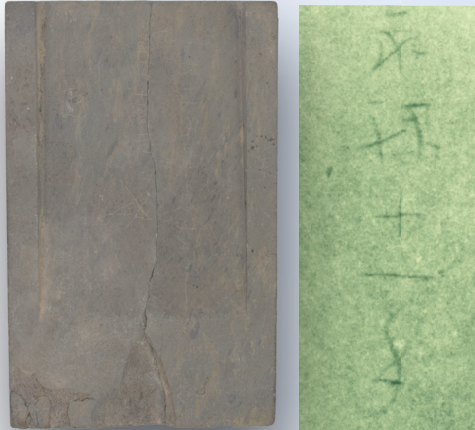
夏期テーマ展

# 六角・信長・秀吉が生きた時代 ～戦国時代の野洲～



永原筑前守重頼蔵 複製  
(原品は常念寺蔵)

小堤城山城赤色立体地図 ※  
出典：全国Q地図（国土地理院測量成果）



「永禄十一年」銘硯（上永原城遺跡）



伝本丸の石垣（上永原城遺跡）

犬型土製品（野々宮遺跡）

※赤色立体地図は、傾斜の急な面を赤く、平坦な場所を明るく表現した地形表現方法です。

## 2026 7.18 土 ~ 9.27 日



### 8月29日 土 「戦国期永原城の構造と石垣」

講演会 14:00 ~ 15:00 講師：福永清治（野洲市文化財保護課課長）  
(学芸員による展示解説含む)

定員  
120人

入館料

区分	大人	高・大生	小・中学生
個人	300円	150円	100円
団体 (有料20名以上)	250円	100円	50円
野洲市民 (市民であることの証明書要)	無料	無料	無料
当館友の会	無料	無料	無料

※障害者手帳等の交付を受けている方及びその付き添いの方（1名まで）は無料  
※団体は事前申し込みが必要

### 【お知らせ】

SNSも始めました！  
最新の情報はこちらから！



@dotaku\_museum



dotaku\_museum

Dotaku Museum

## 野洲市歴史民俗博物館（銅鐸博物館）

〒520-2315 野洲市辻町57番地 | Tel:077-587-4410

●開館時間 / 9:00 ~ 17:00

●休館日 / 毎週月曜日（祝日の場合は開館）、祝日の翌日



検索 銅鐸博物館

# 六角・信長・秀吉が生きた時代～戦国時代の野洲～

野洲市は元亀元年（1570）の野洲川の戦いでは六角軍と織田軍が激突するなど、戦国時代の舞台となった場所でもあります。街道沿いには集落が形成され、平地には居館・寺院が、山地には城郭・寺院などがつくられました。

本テーマ展では出土遺物や伝来品等を展示し、戦国時代の野洲について考えます。

**講演会 「戦国期永原城の構造と石垣」**

**8月29日 土** 講師：福永清治

（野洲市文化財保護課課長）

講演後、学芸員による展示解説も予定しています

**時間** 14:00～15:00

**定員** 先着120名 **費用** 無料（要入館料）

**集合場所** 博物館1階研修室

併せてこちらも御覧下さい！



常設展示（1階）

銅鐸の謎

野洲の物産



大岩山銅鐸

常設展示（1階）

今後の予定

秋期企画展

湖・川が育む  
水辺の暮らし（仮）

本企画展では、水辺の暮らしに焦点をあて出土文化財・民俗資料に近隣市の関連資料を加え、野洲市の特性を紹介します。

10月3日 土 ～ 11月23日 月・祝

## 主な展示資料



「福林寺」銘軒丸瓦・15世紀 / 江戸遺跡



折縁皿・16世紀後半 / 桜生遺跡



卒塔婆・15～16世紀 / 光明寺遺跡



野々宮遺跡出土遺物



五鈷杵・15世紀 / 三堂遺跡



上永原城遺跡・上永原遺跡出土遺物



筭 / 常楽寺遺跡



懸仏 / 光明寺遺跡

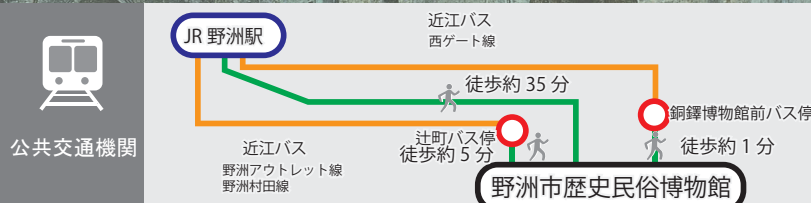


常楽寺遺跡出土遺物



鞍 / (当館蔵・三宅氏寄託)

## Dotaku Museum 野洲市歴史民俗博物館（銅鐸博物館）



自家用車

名神高速自動車道（栗東IC・竜王IC）から  
国道8号線経由約20分  
無料駐車場完備。施設駐車場の数には限りがあります。

